



笠山

阿久根市立三笠中学校
学校便り 平成30年度2月号

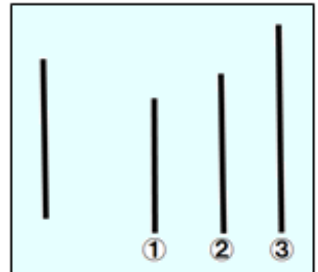
学校教育目標
未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

校訓	生活実践目標
自主	美:場を清める
協調	礼:礼を正す
持続	時:時間を守る

集団の力で個人の力を伸ばす！ 校長 四元 清路

家族、地域、学級、部活動、学校、職場…人間は様々な集団に属しています。そして、その集団の雰囲気は個人に大きく影響します。プラスになることもあればマイナスになることもあります。

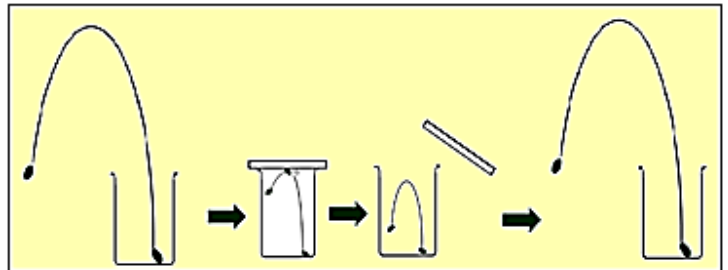
12月の全校朝会では右のような図を示し、「左の線と同じ長さの線は①、②、③のうちどれだと思うか？」と尋ね、各クラスの列の先頭の代議員一人ずつに発表してもらいました。すると、全員が自信たっぷりに「①！」と答えました。実は正解は②なのですが、代議員にはあらかじめ「①と言うように」とサクラとして頼んでいたのです。この種明かしをした後、「もし、代議員の後に自分が尋ねられたら何と答えただろうか？」と考えさせ、次のような話をしました。



「正解は②だと思っけていても、みんなが①だと言うと、不安になる。②と言うことをためらってしまう。このように自分の意見が言えなくなるような周りの空気、まわりがみんな同じ意見のために異なる意見を言えなくなる雰囲気のことを『同調圧力』という。でも、不思議なことに、誰かが途中で『②だ！』と言うと、その後に答える人たちからは②と言う答えが圧倒的に多くなるのだ。つまり、自分1人だけが違う意見を言う（行動をとる）ことは誰しも不安だが、1人でも違う意見を言う（行動をとる）人が出るとその不安は急激に弱くなるものだ。自分が正しいと信じたならば、一人で立ち上がる勇気も必要だし、孤独に強くなることも大切なのだ。そのときはたとえ一人でも、その後に応援してくれる人、理解してくれる人はきっと出てくる。」

また、1月にはノミの話をしました。

「ノミには30cmくらいジャンプする力がある。そのノミを10cmの高さのコップに入れて、上にガラス板でふたをする。するとノミはジャンプするたびにガラス板にぶつかってしまう。それを繰り返すうちに、やがてガラス板の少し下までしかジャンプしなくなる。その後ガラス



板を取っても、やっぱり低いジャンプを繰り返す。本当はそのコップを軽々と飛び越す力があるはずなのに、いつまでも小さなコップの中でのジャンプを繰り返してしまう…。これと同じようなことをしてはいないだろうか？本当はもっとやれるのに、本当はもっとできるのに、自分自身で限界を決めてしまっていることはないだろうか？自分の限界を自分で決めてしまうのは、自分の成長や可能性を自分で止めてしまうことと同じだ。物事に成功する人は『私にはできる』そう信じ切れる人だ。逆に、成功しない人は『それはできない』と決めてしまう人、できない理由ばかりを挙げて挑戦しようとししない人だ。成功の反対は失敗ではない。成功の反対は『何もしない』ということ。『自分にはできる！』そう信じて挑戦してほしい。」この話の後、生徒に問題を出しました。「10cmしか跳べなくなったノミを再び30cm跳べるようにする方法が1つだけある。それは何だろうか？」と。

正解は2週間後の全校朝会で話しました。

『（それは）私にはできない、無理だ』と思っていたことが『私にだってできるはずだ！』と思えるようになるのはどんな時だろうか？それは自分とあまり変わらないと思える人ができたのを目にしたときだと思う。つまり、前回の問題の正解は『そのノミを30cmジャンプしているノミの集団の中に入れること』なのだ。」

一人で走ると、二人で走るとでは二人で走る方が速く走れるものです。一人だけがんばるのは自分との戦いだけでかなりきつく、苦しいものです。一人よりも二人の方が、二人よりも三人の方ががんばれること、力を出せることがあります。それが集団の力です。学校はまさに集団生活を通じて個々が伸びていく場です。生徒同士が切磋琢磨しながら、全員が力をつけていく三笠中学校となるよう、全職員で取り組んでまいります。

また 4 月に再会しましょう！

本校入学説明会(1月29日(火)曜日)

平成 31 年度は 37 名の小学 6 年生が入学予定です。その 37 名と保護者、担任の先生が本校の入学説明会に来校しました。

最初は校内施設の見学と先輩たちの授業の様子を参観しました。どの子も本校に兄弟がいるか地域の知り合いがいるようで、ワクワク楽しく校内を回りました。途中、図書室を見学すると中学校にはどんな本があるのか興味津々で本棚を見ていました。「この本借りたいい！」という声も聞こえてきました。

後半の説明会では、ちょっと退屈そうでしたが、しっかりとした態度で最後まで説明を聞いていました。4 月からの入学が楽しみです。



生徒たちのために…卒業生が寄付



2月5日(火)に本校を昭和 59 年度に卒業された山田さんと下澤さんが来校され、「華の 50 歳組」の同窓会で集まったということで、「ぜひ後輩たちのために使ってください」と金一封を寄付していただきました。昭和 59 年度卒の先輩の皆さん、ありがとうございました。生徒たちのために大切に使用させていただきます。

来年も、めざせ県代表！

市体協優秀団体・優秀選手表彰(2月3日(日)曜日)

阿久根市生涯学習フェアが市民交流センター「風テラスあくね」で開催され、その際、市体育協会から本年度の優秀団体と優秀選手が発表され表彰されました。



本校からは、剣道部がその活躍(全国選抜大会出場)が認められ表彰を受けました。3 名の生徒が登壇しましたが、堂々とした態度で表彰を受けていました。また、鶴翔高校の茶縁瑞生さん(本校卒業生)もボクシングの活躍で表彰を受けました。それぞれの皆さんの今後の活躍が楽しみです。

ご協力ありがとうございました

PTA リサイクル活動(2月3日(日)曜日)



心配された天候も活動中は荒れることもなく、今年も無事に実施することができました。

PTA 事業部長の笹原さんをはじめ事業部員や地域幹事の皆様には大変お世話になりました。また地域の方や多くの保護者の皆様にも御協力をいただき、本当にありがとうございました。収益は後日発表される予定ですが、今後の PTA 活動や生徒たちのために大切に利用させていただきます。

速報…鹿児島県定着度調査結果※各項目の上段が本校の結果です。 中間結果との比較(2月7日現在)

	1 学 年					2 学 年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
正答率	56.8	55.9	63.5	57.3	61.6	64.7	60.9	64.8	56.4	57.3
県平均	62.8	62.1	59.6	59.2	73.2	67.4	51.2	60.6	50.2	51.7
差	-5.0	-6.2	+3.9	-1.9	-11.6	-2.7	+9.7	+4.2	+6.2	+5.6
無答率	15.2	6.3	9.1	4.3	2.5	4.0	0	7.1	4.8	4.2
県平均	7.7	4.9	7.0	2.5	1.6	5.5	6.6	9.8	7.6	6.8

県平均を上回っている教科が半分ではあるものの、県の目標は 70% であることから、学校としても、さらなる学力向上への取組が必要と考え、職員一同、授業力向上等の研修を深めていきたいと考えております。

3月の行事予定

日	曜日	行 事 等	日	曜日	行 事 等
1	金	1・2 年授業参観、PTA	12	火	同窓会入会式・卒業式予行
6	水	公立高等学校入学者選抜(国・理・英)	13	水	第 72 回卒業式
		1・2 年クラスマッチ	14	木	公立高等学校合格者発表
7	木	公立高等学校入学者選抜(社・数・面接等)	22	金	小学校卒業式
8	金	3 年クラスマッチ	25	月	修了式
11	月	卒業生を送る会	26	水	離任式・PTA 送別会